

# 6月の園だより

発行：2013年6月  
石橋文化わくわく保育園

いよいよ、雨の季節の到来です。雨の日しか楽しめない、長靴や傘、カッパを着てのお散歩や雨の音、雨のにおいなどを子ども達と一緒に楽しみたいと思います。さて、入園・進級して2ヶ月が経ちました。保育園の生活にもすっかり慣れた様子の子も達。心も身体も安定して毎日を過ごすことが出来るようになってきました。そこで、毎日の活動の一部をご紹介しますと思います。



## 朝の活動



毎朝かかさず行っている『朝の活動』。みんなで「おはようございます。」のご挨拶をして、日付やお天気の確認、出席確認、季節の歌を元気に唄い、体いっぱい動かして体操をしています。“子ども達が楽しめる時間になるように”と、ピアノに合わせて手遊びをしたり、体を動かしたりと工夫をしている保育者ですが、自分が遊びたいおもちゃの方向へ走っていく子どもや、保育者にくっついて離れる事が出来ない子ども、と4月当初は『朝の活動』がなかなか進みませんでした。ですが、毎日行っていくうちに、楽しんで朝の活動に参加できる時間が増えてきたのです。お歌を元気いっぱいの声で歌う子ども達、歌の振り付けは保育士を見て一生懸命まねる子ども、名前を呼ばれると「はい！！」と元気に返事できるくま組の子ども達、ひつじ組あひる組の子ども達も名前を呼ばれると“は～い”と手を挙げてのお返事ができたり、先生にタッチも上手に出来る様になりました。今では、『朝の活動』に積極的に参加する子ども達の姿が変わってきたのです。

くま組の子ども達は、すっかりお兄さんお姉さんで座る時は座る、立つときはピシッと気を付けをし、歌う時は元気に唄う、体操は思いっきり体を動かし、とミニミニ先生の様でとっても頼もしく思います。

あひる組、ひつじ組の子ども達は、出来る事が嬉しいようで、またやってみて出来ると喜びと、出来る事が毎日増えてきたこともあり生き生きとした表情で楽しんでいます。一生懸命している子ども達がとっても微笑ましいです。

## 手洗い・うがい



毎日の生活の中で“手洗い”は食事の前、外から帰った時、トイレの後と何度も行います。

くま組の子ども達は、「手を洗おうね。」の保育者の一言で上手に手洗いが出来るようになりました。《水を出す→水で手を洗う→水を止める→石鹸を付ける(1回)→手のひら、手の甲、指の間をごしごし洗う→水を出して、石鹸を洗い流す》と言う一連の流れがほぼ身につけているのです。あひる組、ひつじ組の子ども達も保育士に見守られながらも、自分でしようと一生懸命です。時には、自分でしたい思いがいっぱいで、手伝おうとする保育士の手を振り払う子どももいるんですよ。

“うがい”もコップに上手に水を汲み、くま組の子どもはガラガラうがいに挑戦中で、あひる組ひつじ組の子どもは口にお水を含んで、ペッと吐き出すのが上手になってきました。

この“手洗い・うがい”をする中で、もう一つ子ども達が学んでいることがあります。“順番を守る”と言うルールなのです。まだ、待ちきれなかったり、誰の後ろに並んでいるか分からなくなったり、とトラブルはありますが、順番を待つことが出来るようになってきている子ども達なのです。

生活習慣の中でもとっても大切な“手洗い・うがい”ですので、お家でも子ども達自身が出来るように見守ってあげましょう。



## 6月の行事予定表

- 3日(月) 出席ブック返却日  
プレゼント作り(ひつじ・あひる)
- 4日(火) プレゼント作り(くま組)
- 10日(月) 避難訓練
- 24日(月) 身体測定
- 28日(金) 出席ブック預かり日
- \*七夕飾りを6月中に製作します。
- 6月下旬から笹飾りを展示いたします。